

Appendix 3

特製ラズベリーパイ・ケースはCQ出版WebShopにて¥3,500(税別)で販売予定です(<http://shop.cqpub.co.jp/>)。

拡張してもかっこよくキマル! スケルトンだからイメージ膨らむ 電子工作にピッタリ! 特製ラズベリーパイ・ケース

レーザ
カット
加工!

写真1は、ラズベリーパイをケースに格納したようすです。各コネクタに合わせてパネルに穴が空いています。

パネル①：天板

パネル②：側板, Audio Out, Composite Video Out

パネル③：底板, タミヤ・ユニバーサル・プレート用の $\phi 3 \times 41$ 個の穴

パネル④：側板, HDMI

パネル⑤：側板, Ethernet, USB

パネル⑥：側板, SD Card, Power

このケースには電子工作にピッタリの次のような工夫がされています。

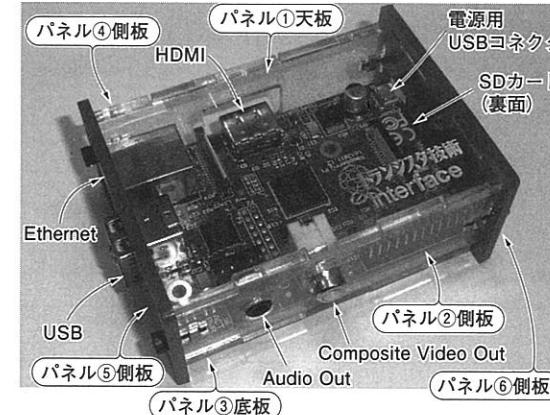


写真1 ラズベリーパイのコネクタに合わせて穴が空いている

一味違う！I/Oをハードに使う人向け

● ケーブルの取り回しがバッチリ決まる

オプションとして、天板、側板、中板、底板に取り付ける高さ調整板が付いています。これらがラズベリーパイで電子工作をする際に役に立ちます。

パネル⑦：中板、ディスプレイを載せる

パネル⑧：高さ調整板、パネル⑦を安定させる

パネル⑨：側板、GPIO用リボン・ケーブルを通す用の穴が空いている

パネル⑩：天板、ケーブル用の穴と万能基板固定用の穴が空いている

● 便利機能1：GPIO接続したケーブルが引き出せる

ラズベリーパイには26ピンのGPIOが搭載されています。I²CやUARTとしても使えるので、周辺にデバイスをつないで活用している人も多いでしょう。開発のときは基板を剥き出しでもいいですが、いざ本格的に運用という時にはケースに納めたいです。

そんな用途に使えるのがパネル⑨の側板です。この側板は、ラズベリーパイのGPIOのところにスリットが空けてあり、基板をケースに入れた状態でGPIOの信号線が引き出せます。

● 便利機能2：万能基板取り付け用の穴

パネル⑩の天板には4隅に穴が空いています。これは、秋月電子通商のCタイプの万能基板やサンハヤトのICB-88とねじ穴の位置が合わせてあり、基板を固定できます。

パネル⑨とパネル⑩に交換して、天板に取り付けたユニバーサル基板にGPIOを引き出したところを写真

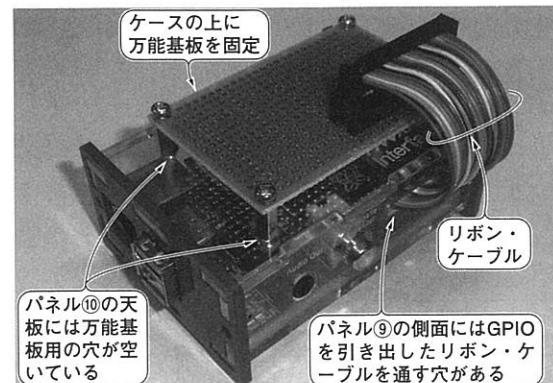


写真2 パネル⑨のスリットを使ってGPIOをリボン・ケーブルで引き出し、パネル⑩で固定した万能基板につないでいる

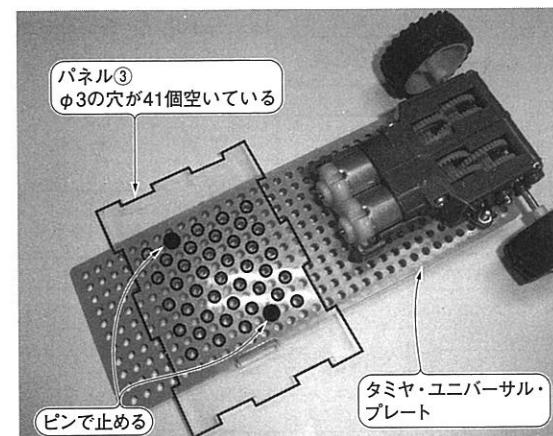


写真4 パネル③をタミヤのユニバーサル・プレートに固定

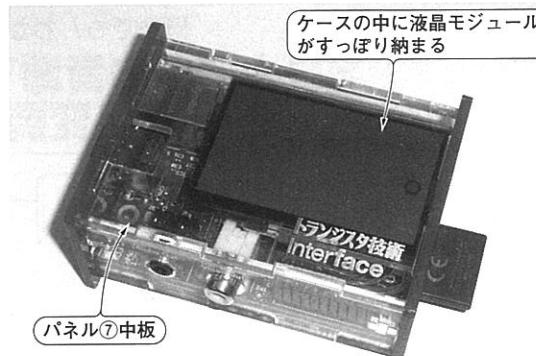


写真3 パネル⑦をケースの中で固定して、液晶モジュールがすっぽり納まる。パネル⑦はイーサネット・コネクタとパネル⑧で支えている

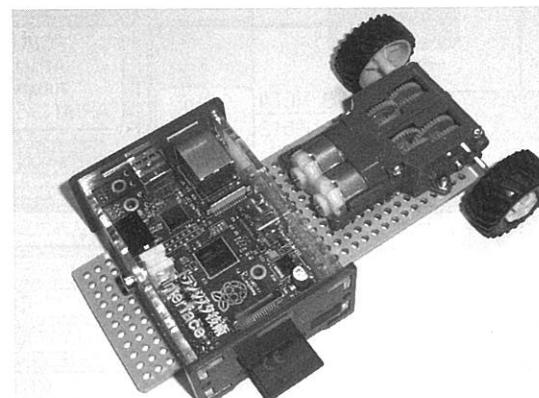


写真5 タミヤのユニバーサル・プレートの上にケースを組み上げた

参考文献

- (1) ステキなラズベリーパイケースのまとめ, <http://ideahack.me/article/169>